

(証券コード：3447)

2020年3月期 第1四半期決算

補足資料
(2019年8月9日)

 **信和株式会社**

COPYRIGHT© SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.



I. 2020年3月期 第1四半期 決算概要



COPYRIGHT© SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

I - 1. 連結損益計算書の概要

(IFRS基準、百万円)	2019/03期 第1四半期	2020/03期 第1四半期	増減	増減率
売上収益	4,100	4,313	+212	+5.2%
売上原価	3,177	3,283	+106	+3.3%
売上総利益	923	1,030	+106	+11.6%
販管費及び 一般管理費など	487	556	+68	+14.1%
営業利益	436	474	+38	+8.7%
税引前利益	420	456	+35	+8.5%
四半期利益	261	299	+38	+14.6%

I - 2. 売上高・売上総利益の状況

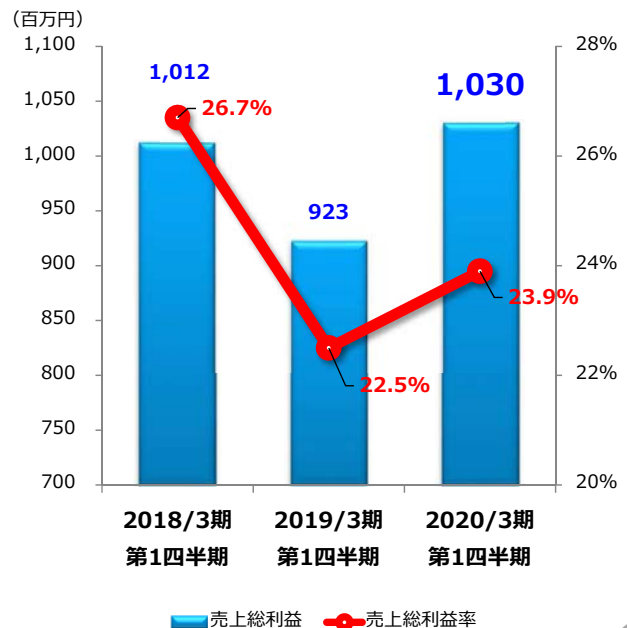
売上収益は、仮設資材部門が業績を牽引し増収

売上総利益は、継続的な販売価格の見直しや、幅広い原材料の調達ルートを活用で増益

売上収益



売上総利益・売上総利益率



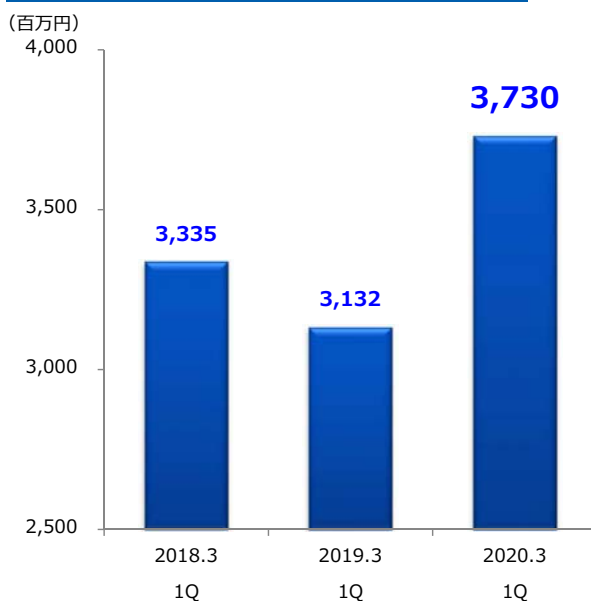
COPYRIGHT© SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

3

I - 3. 部門別の状況 仮設資材部門

仮設資材部門における売上収益の前年同期比は **+19.1%**増収

仮設資材部門の売上収益



<プラス要因>

- ① くさび緊結式足場は昨年度の自然災害からの復旧・復興需要継続
- ② インフラ投資・再開発案件の需要拡大により、工事需要が堅調に推移
- ③ 首都圏以外への新規取引先の拡大

<マイナス要因>

首都圏を中心とした大型工事案件一段落に伴い、需要が減少

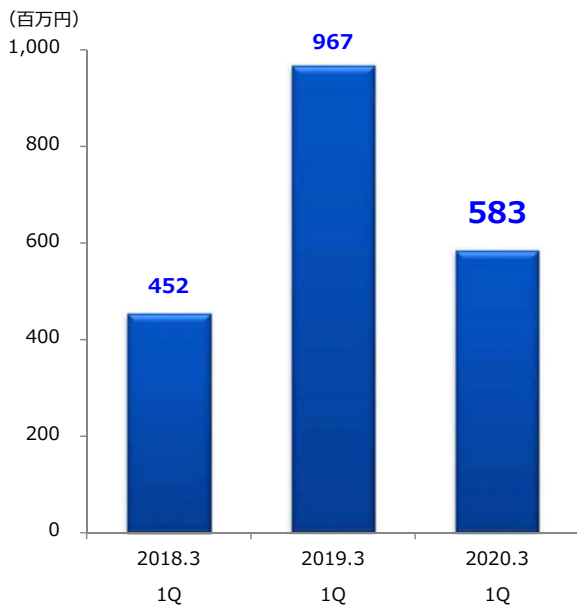
COPYRIGHT© SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

4

I - 4 . 部門別の状況 物流機器部門

物流機器部門は、液体搬送用バルクコンテナケースの販売が堅調に推移する一方で、物流倉庫向け大型案件の完成工事時期のズレにより減収

物流機器部門の売上収益



<プラス要因>

液体搬送用バルクコンテナケースの
需要拡大



(液体搬送用バルクコンテナケース)

<マイナス要因>

物流倉庫向け大型案件の
工事完成時期のズレにより減収

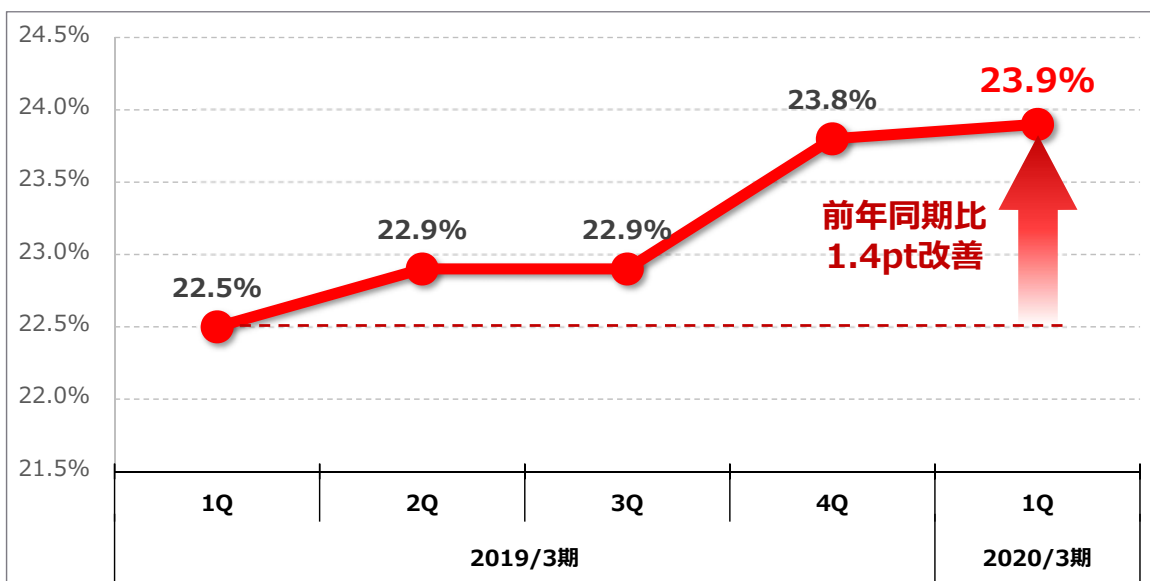
COPYRIGHT© SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

5

I - 5 . 売上総利益率の推移

原価低減活動や合理化努力により2020年3月期は**23.9%**となり、改善傾向にある。

四半期ごとの売上総利益率の推移



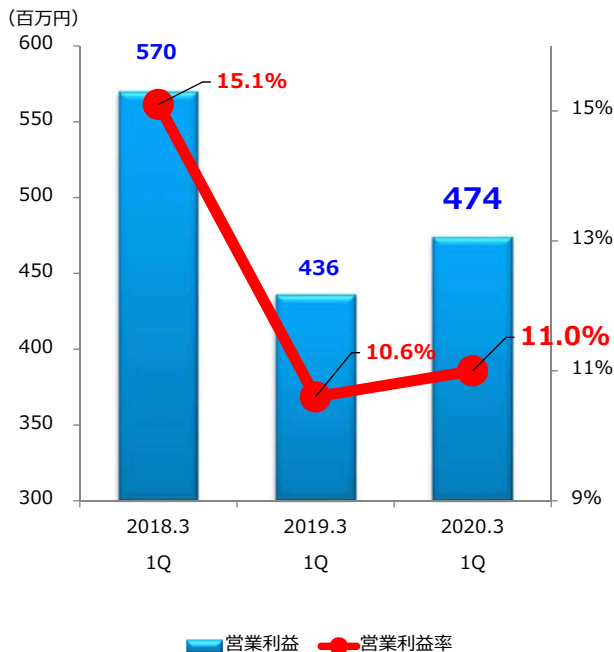
COPYRIGHT© SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

6

I - 6 . 営業利益の推移

営業利益は前年同期比**+8.7%**増益、営業利益率は**+0.4pt**改善の**11.0%**

営業利益・営業利益率



<プラス要因>

販売価格の見直しによる売り上げ増加や
売上原価の抑制により売上総利益が増加

<マイナス要因>

人件費や発送配達費の増加による
販管費の増加

COPYRIGHT© SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

7

I - 7 . 連結財政状況報告書の概要

(I F R S 基準、百万円)	2019/03期	2020/03期 第1四半期	増減	増減要因
流動資産	8,064	8,004	▲60	
非流動資産	13,108	13,315	+207	I F R S 16号 (リース) 適用による使用権資産 +371百万円
資産合計	21,172	21,320	+148	
流動負債	2,177	2,409	+232	営業債務及びその他の債務 +218百万円
非流動負債	6,136	6,353	+217	主にIFRS16号 (リース) 適用によるその他の金融負債 +259百万円
負債合計	8,313	8,762	+449	
資本合計	12,859	12,557	▲302	四半期包括利益 299百万円計上 配当の支払い ▲615百万円
負債及び資本 合計	21,172	21,320	+148	

COPYRIGHT© SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

8

Ⅱ.トピックス



COPYRIGHT© SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

Ⅱ-1. 「Topics」 連結子会社の吸収合併について

中国・九州地方を営業エリアとする連結子会社を2019年10月1日付で吸収合併

吸収合併を行う3つの狙い

- ◆ コーポレートガバナンスの強化
- ◆ 経営資源の集約
- ◆ 効率的な組織運営の実施

<会社概要> (2019年3月期)

会社名	信和サービス株式会社
住所	福岡県糟屋郡宇美町井野228番3
事業内容	主に仮設資材、物流機器を中心とした金属製品の販売及び足場施工工事
営業拠点	福岡 1拠点、長崎 1拠点、熊本機材センター 1拠点
資本金	30百万円
売上高	2,231百万円
売上構成比	商品販売 66.2% 工事 28.4% レンタル 5.4%
営業利益	255百万円

COPYRIGHT© SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

Ⅲ. 2020年3月期 業績見通し



COPYRIGHT© SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

Ⅲ-1. 2020年3月期 業績見通し

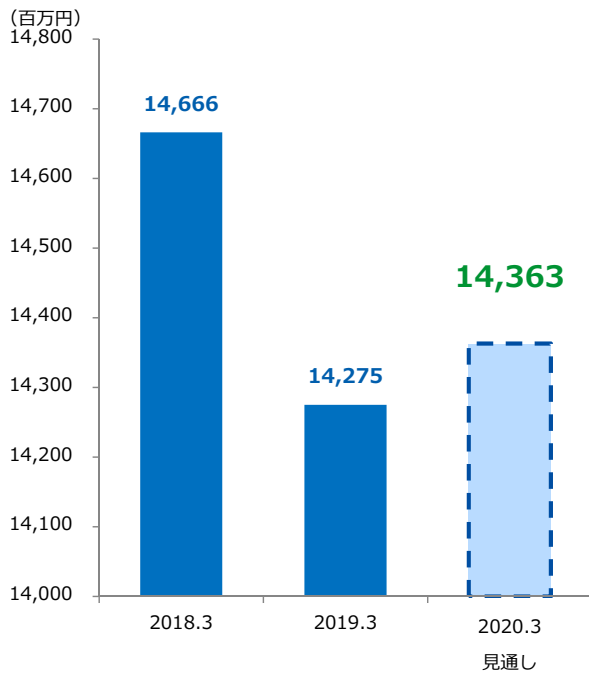
今期の営業利益は前年度から取り組んでいる販売価格の見直し効果により前年同月比
+4.9%を見込む

(IFRS基準、百万円)	2019年 3月期	2020年 3月期 予想	増 減	増減率
売上収益	17,512	17,000	▲512	▲2.9%
営業利益	1,963	2,060	+97	+4.9%
税引前利益	1,894	1,990	+96	+5.0%
当期利益	1,331	1,400	+69	+5.1%
EPS (円)	96.44	100.08	+3.64	+3.8%
1株当り年間 配当金 (円)	44.00	44.00		
配当性向	45.6%	44.0%		

COPYRIGHT© SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

Ⅲ-2. 仮設資材部門の業績見通し

仮設資材部門の売上収益



<プラス要因>

くさび緊結式足場

- ・ リフォーム需要の拡大
- ・ インフラの維持修繕工事の需要の増加

次世代足場

人手不足を背景に、より生産性・安全性が求められ、枠組み足場から次世代足場への切り替えが進む

<マイナス要因>

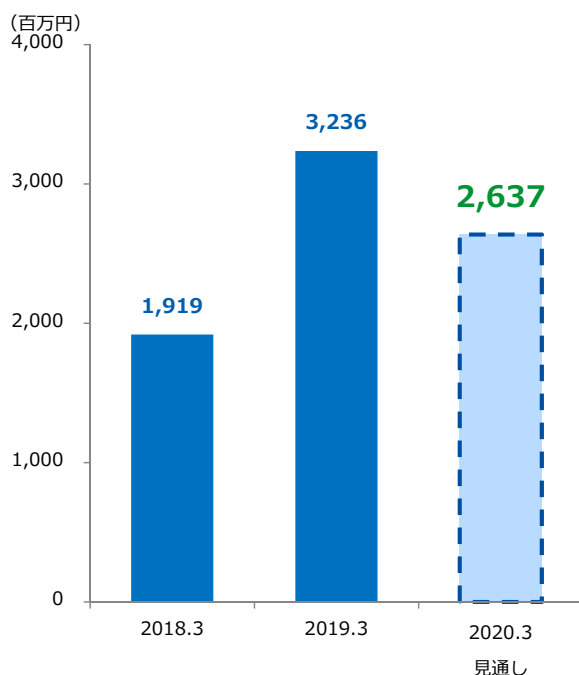
- ・ 消費税増税の反動減
- ・ 大型工事案件の減少

COPYRIGHT© SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

13

Ⅲ-3. 物流機器部門の業績見通し

物流機器部門の売上収益



<プラス要因>

液体搬送用バルクコンテナケージの需要拡大



(液体搬送用バルクコンテナケージ)

<マイナス要因>

物流倉庫向け大型案件の減少

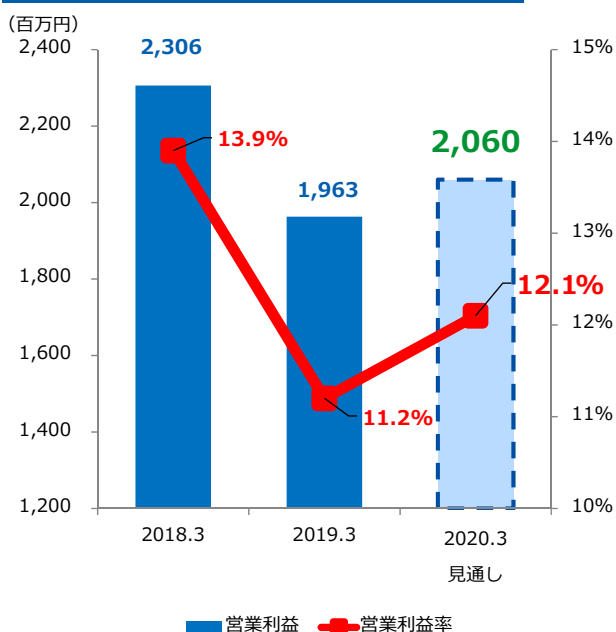
COPYRIGHT© SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

14

Ⅲ-4. 営業利益・営業利益率の業績見通し

営業利益は前年同期比**+4.9%**増益、営業利益率は**+0.4pt**改善の**12.1%**

営業利益・営業利益率



<プラス要因>

2019年3月期より行っている**販売価格の見直し効果**や**売上原価の抑制**による増収を見込む

<マイナス要因>

鉄や亜鉛など原材料価格の高騰による**コスト増**を見込む

Ⅲ-5. 配当政策

株主に対する利益還元を経営上重要な課題の1つとして位置付けております

配当方針

**目標 連結配当性向
40%以上**

2020年3月期の予定

2020年3月末の株主様に対し、期末配当金

1株につき44円
配当性向**44.0%**

内部留保資金の用途



企業価値の向上

IV. Appendix

COPYRIGHT© SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.



IV-1 信和とは

COPYRIGHT© SHINWA CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.



仮設資材の リーディングカンパニー

くさび緊結式足場で 国内トップシェア

国内生産による 高いブランド力

10%を超える高い営業利益率

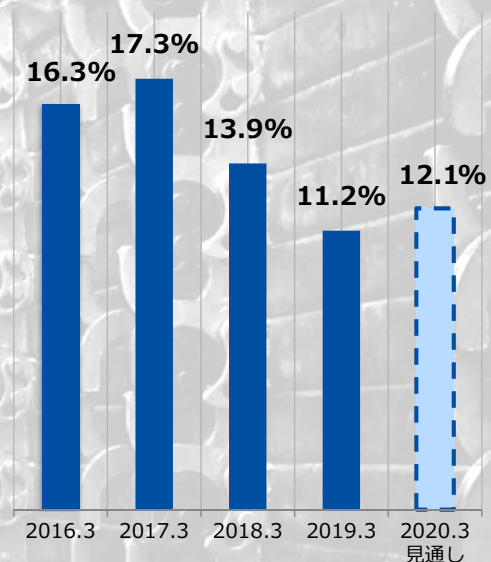
信和の目標は・・・

競合より **高く** 売れるものを、

競合より **安く** 作り、

競合より **多く** 売る

営業利益率の推移



IV-2 会社概要

COPYRIGHT© SHINWA CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.



IV-2-①. 会社概要

くさび緊結式足場製造のトップシェアカンパニー

社名	信和株式会社
本社	〒503-0311 岐阜県海津市平田町仏師川30-7
代表者	代表取締役社長 山田 博
創業	1977年 9月
設立	1979年 8月
資本金	150百万円
従業員数	155名（2019年3月31日現在）

2016
次世代足場「SPS」の
製造・販売開始



次世代足場「SPS」

1978
工場を建設しメーカー
としての礎を築く



1988
自社規格のくさび
緊結式足場を発売



「シンワキャッチャー」

2003
物流機器部門に進出



「自動車部品用搬器」

2011



足場作業用簡易リフト
「ランディングボックス」

2017
海外製造・販売を開始



ベトナム協力工場

1977
創業

1978

1988

2003

2010

2017

仮設資材部門

物流機器部門

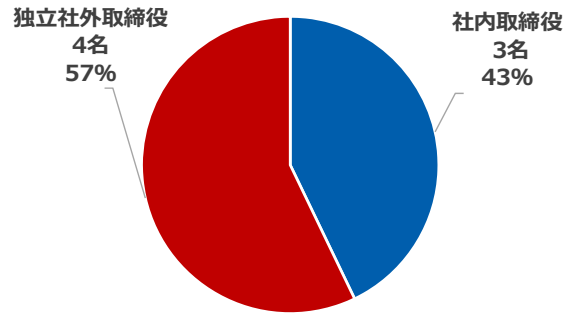
COPYRIGHT© SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

IV-2-②. 取締役の紹介（2019年6月現在）

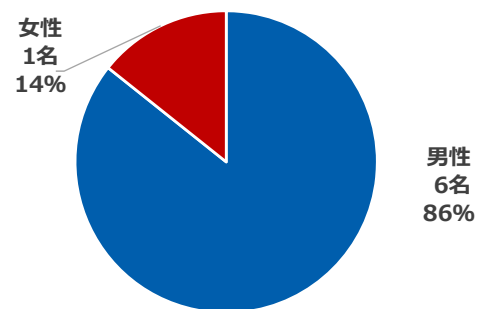
取締役

役職名	氏名
代表取締役 社長	山田 博
取締役 副社長 執行役員 営業本部長	則武 栗夫
取締役 執行役員 製造本部長	平野 真一
独立社外取締役	水谷 謙作
独立社外取締役 (監査等委員)	伊藤 佐英
独立社外取締役 (監査等委員)	谷口 哲一
独立社外取締役 (監査等委員)	阿知波知子

独立社外取締役の割合



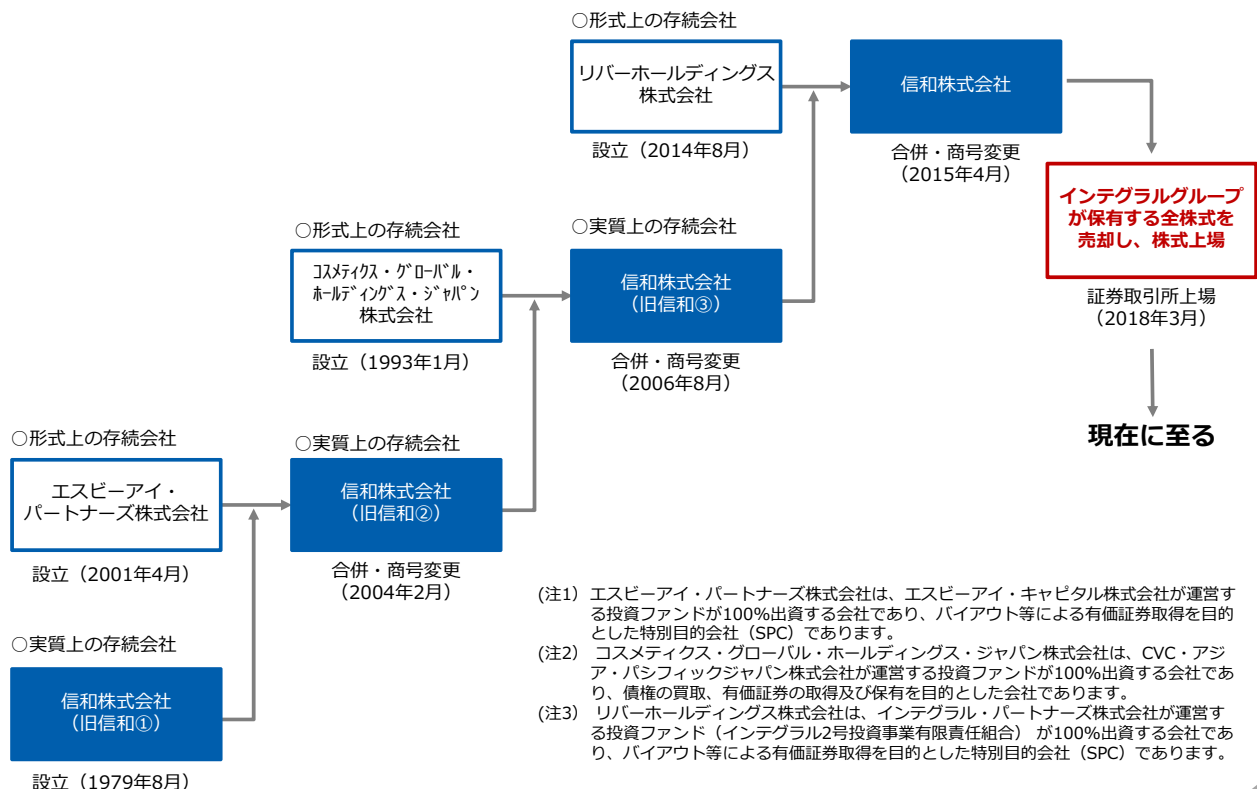
女性取締役の割合



COPYRIGHT© SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

23

IV-2-③. 法人格の沿革



COPYRIGHT© SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

24

IV-2-④. 事業の沿革

1988年1月	くさび緊結式足場事業部を設立、「キャッチャー」の製造・販売を開始
2003年12月	自動車メーカーへ物流機器の販売を開始し、物流機器部門に進出
2007年8月	福岡糟屋郡宇美町の信和サービス株式会社を株式譲受により完全子会社化
2014年5月	大手インターネット販売会社へ物流機器の販売を開始
2016年5月	次世代足場「SPS(サイレントパワーシステム)」の製造・販売を開始
2017年2月	大手仮設リース会社向け次世代足場「NDS(ダーウィン)」の製造・販売を開始
2017年6月	フィリピン国マニラにフィリピン駐在員事務所を開設し、当社製品の販売を開始
2017年10月	ベトナム国ホーチミンの協力工場にてくさび緊結式足場の製造を開始
2018年3月	東京証券取引所市場第二部に株式を上場
2018年6月	名古屋証券取引所市場第二部に株式を上場
2019年3月	東京証券取引所市場第一部へ市場変更
	名古屋証券取引所市場第一部へ市場変更

COPYRIGHT © SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

25

IV-2-⑤. 拠点ネットワーク

営業拠点を日本国内に6拠点、海外に1拠点展開



■ 拠点一覧 ■

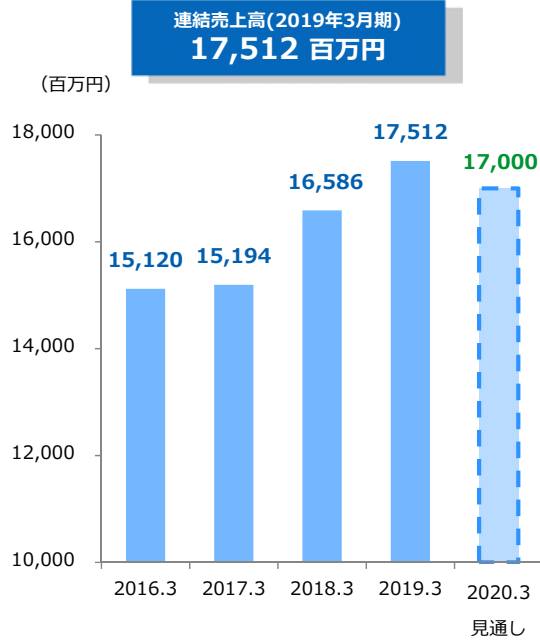
本社	岐阜県海津市
《営業所》	
東京支店	東京都千代田区
大阪支店	大阪府吹田市
名古屋オフィス	愛知県名古屋市
幸手事務所	埼玉県幸手市
フィリピン駐在事務所	フィリピン国マニラ
《機材センター》	
土倉機材センター	岐阜県海津市
杉戸機材センター	埼玉県北葛飾郡
横浜機材センター	神奈川県横浜市
関西機材センター	大阪府池田市
《工場》	
土倉工場	岐阜県海津市
協力工場	ベトナム他
《子会社》	
信和サービス本社	福岡県糟屋郡
長崎営業所	長崎県諫早市
熊本機材センター	熊本県熊本市

COPYRIGHT © SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

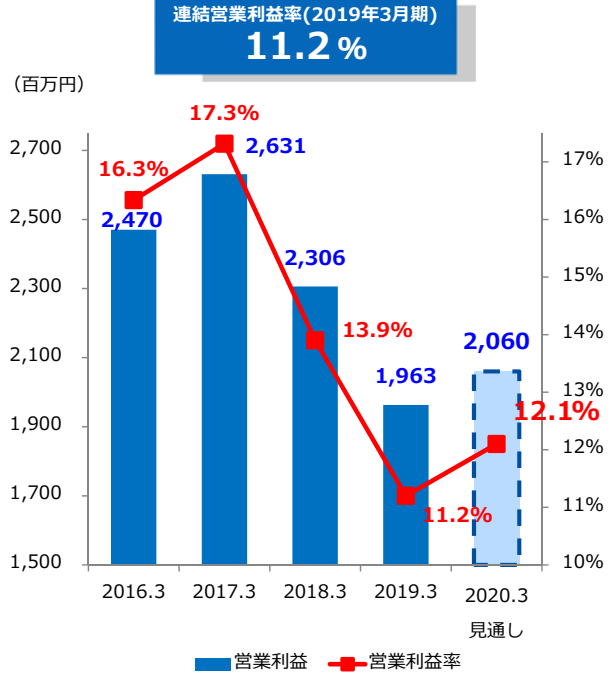
26

IV-2-⑥. 業績動向 (連結)

売上収益 (売上高)



営業利益・営業利益率



※2015年3月期以前は開示しておりません。

COPYRIGHT © SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

27

IV-2-⑦. 事業内容

システム足場(くさび緊結式足場・次世代足場)の製造・販売を中心とした「仮設資材部門」が売上収益の柱

仮設資材部門

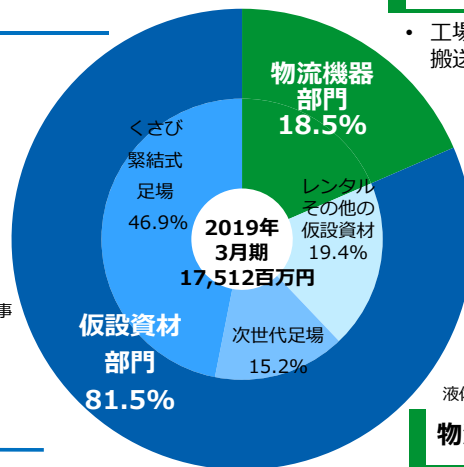
- 建設現場などで使用される仮設資材の製造・販売
- 仮設資材のレンタル



大規模倉庫・屋根成形工事



新東名高速道路・橋脚工事



物流機器部門

- 工場、倉庫、建設現場等における物品の保管・搬送等に使用される物流機器の製造・販売



自動車メーカー向けパレット

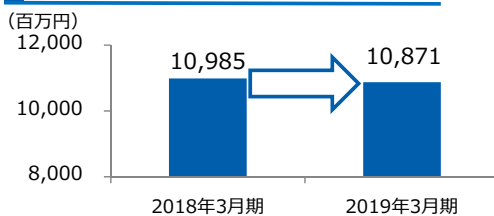


液体搬送用パレックコンテナケージ



大規模倉庫用ラック

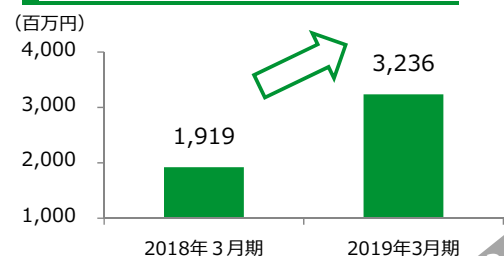
仮設資材部門の連結売上収益



※国際会計基準

※「システム足場の連結売上収益」＝「くさび緊結式足場の連結売上収益」＋「次世代足場の連結売上収益」

物流機器部門の連結売上収益



※国際会計基準

COPYRIGHT © SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

28

IV-2-⑧. 足場とは？

建築物あるところに「足場」あり。建築史と歩みを共にする、現場における必需品



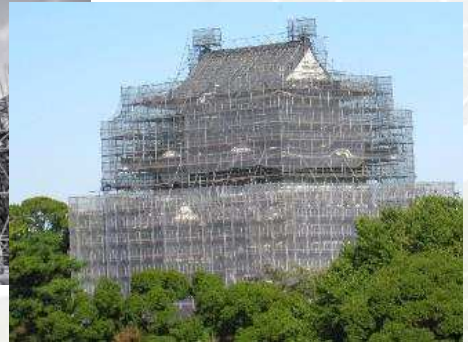
1800年頃 姫路城普請

竹のような細い木材や木板などを組み合わせ足場としている様子が描かれている



1934年 姫路城改修

丸太を材料とした建地や斜材などが規則的に配置されている



2015年 小田原城耐震工事

鋼製の足場材が用いられており、先行手すりなど安全面にも配慮しつつ、鯪部など複雑な形状部への施工も見える

安全性の高い足場が重視される

耐震補強・リフォーム需要の増加に伴い、足場の需要は増加している

ベテランのとび職不足に伴い、組立が容易かつスピーディーで工期を短縮できる足場が好まれる

COPYRIGHT© SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

29

IV-2-⑨. 足場の施工例



戸建住宅におけるくさび緊結式足場『シンワキャッチャー』の施工例



防災イベントにおける足場を用いた大規模建物の模型



中層の建築におけるくさび緊結式足場『シンワキャッチャー』の施工例



当社が製造した次世代足場「SPS(サイレント・パワー・システム)」の施工例

COPYRIGHT© SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

30

IV-2-⑩. 足場市場における独自のポジショニング

『くさび緊結式足場』『次世代足場』で、低層から高層までの幅広いニーズにお応えします

		当社の主力製品			
		システム足場			枠組み足場
		くさび緊結式足場	次世代足場		
当社製品		シンワキャッチャー 	SPS(サイレントパワーシステム) 	NDS(ダーウィン)注 	
用途		低層～中層向け (45mまで施工可能)	中層～高層向け		高層・大型向け
工期		短	短		長
騒音		有	少		少
保管・運搬効率		高	高		中
施工効率		高	高		低
当社製品		低層 (戸建住宅等)	中層 (マンション等)	高層 (大型マンション、ビル等)	大型施設、公共工事

シンワキャッチャー
(くさび緊結式足場)

ユーザー：システム足場の施工業者、くさびレンタル企業

SPS (サイレントパワーシステム)

ユーザー：システム足場の施工業者、枠組み足場のとび職

NDS (ダーウィン)

ユーザー：枠組み足場のとび職、在庫を持たないとび職

注) 大手リース会社向けに製造・販売

COPYRIGHT © SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

31

IV-2-⑪. 当社のポジショニング

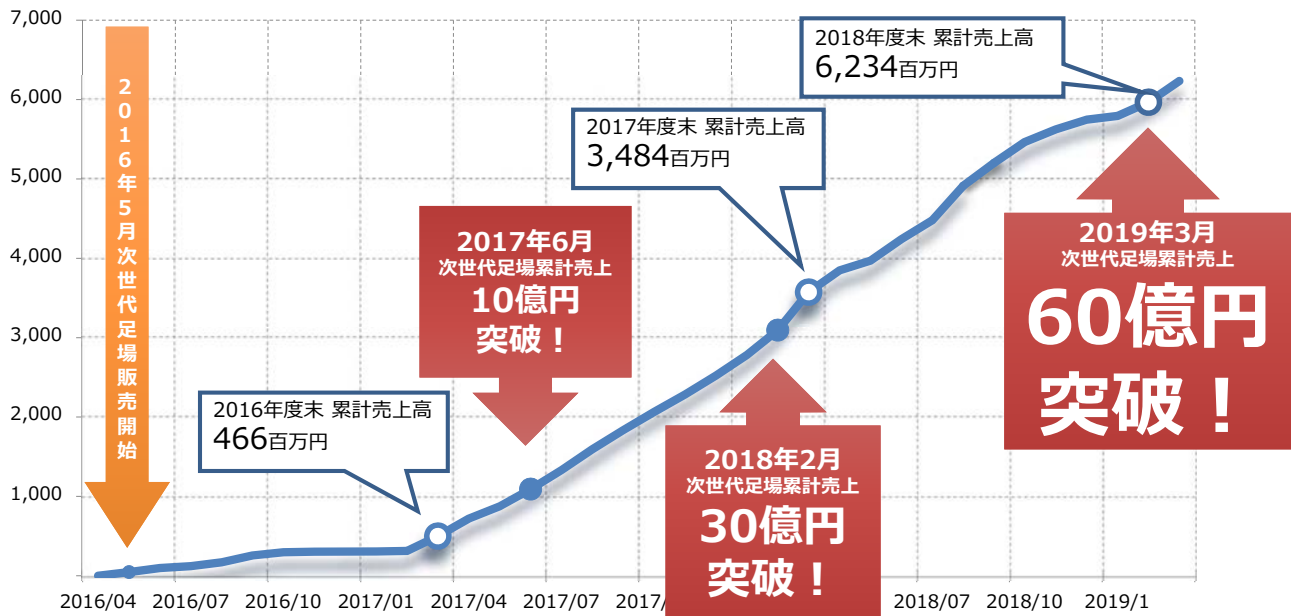


COPYRIGHT © SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

32

IV-2-⑫. 次世代足場 発売以降の累計売上

2019年3月で、次世代足場販売開始（2016年5月）から2年11カ月が経過。
製造現場における施工効率向上や安全措置の向上、騒音対策等のニーズ拡大に応え
累計連結売上高60億円を突破。



COPYRIGHT© SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

33



土倉工場内の第2工場・溶接ラインの全景

IV-3 特徴・強み

COPYRIGHT© SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

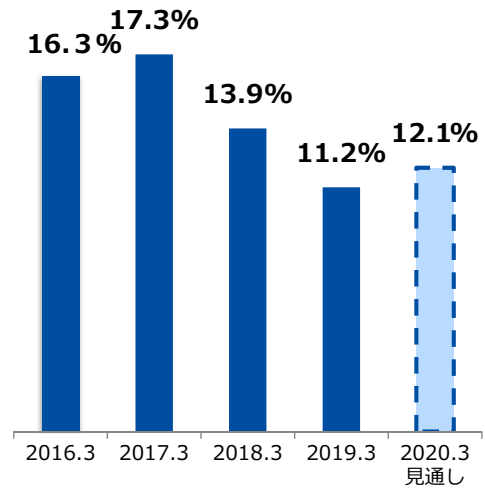
IV-3-①. 信和の強み

信和の強み

1. 市場における信和ブランドの浸透
2. 高い製造力、マーケティング力、営業力
3. 国内生産と競争力の高い製造原価

10%を超える 高い営業利益率を実現

営業利益率の推移



IV-3-②. 市場における信和ブランドの浸透

くさび緊結式足場のシェア



当社が提供する「くさび緊結式足場」は、
2016年度の出荷金額ベースで

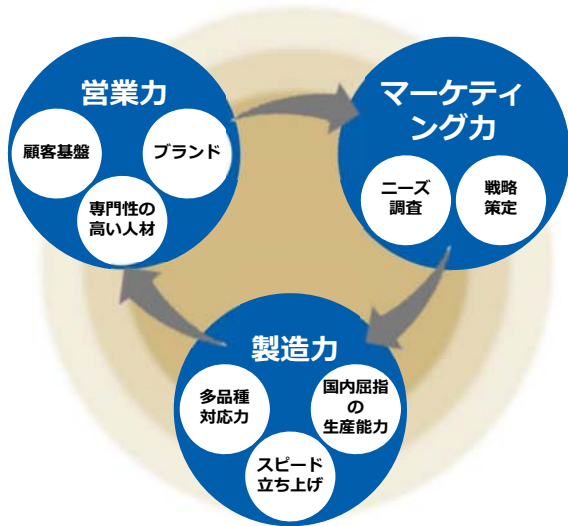
市場シェア第1位！



(注) 自社調査

IV-3-③. 高い製造力、マーケティング力、営業力

「営業力」「マーケティング力」「製造力」の三位一体の総合力により
競争力の高い製品を開発



COPYRIGHT © SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

37

IV-3-④. 国内生産と競争力の高い製造原価

国内屈指の生産能力を活かして製造原価を低減

当社の生産拠点：土倉工場

敷地面積40,642m²の圧倒的な規模
 土倉工場における内製を中心に生産体制を構築



多品種対応、スピードで立ち上げ
 国内屈指の生産能力を誇る

原材料の調達コスト
 や外注コストを低減

顧客の受注に
 柔軟に対応

製造原価の低減に向けて



スケールメリットと
 工場の立地を活かして
 高い利益率を実現

✓ 近隣に技術力の高い協力
 企業が多数存在

✓ メッキ加工業者が近く
 輸送費が安い

✓ 原材料を国内外の幅広い
 取引先から調達

信和の製造原価構造

COPYRIGHT © SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

38

IV-4 成長戦略



IV-4-①. 成長戦略

POINT □ くさび緊結式足場のシェア拡大

POINT □ 次世代足場の拡販

POINT □ 物流機器部門の拡大

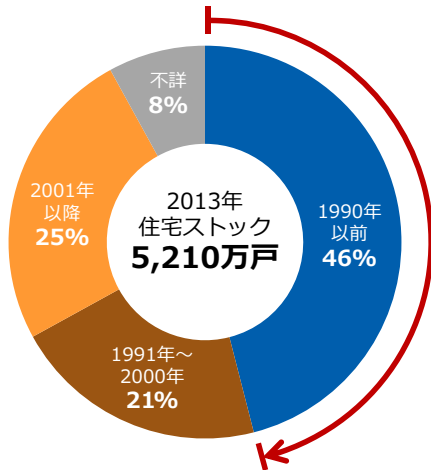
POINT □ 海外展開

IV-4-②. 事業環境 (1)

建設後30年以上を迎えた住宅のリフォーム需要の拡大が見込まれる

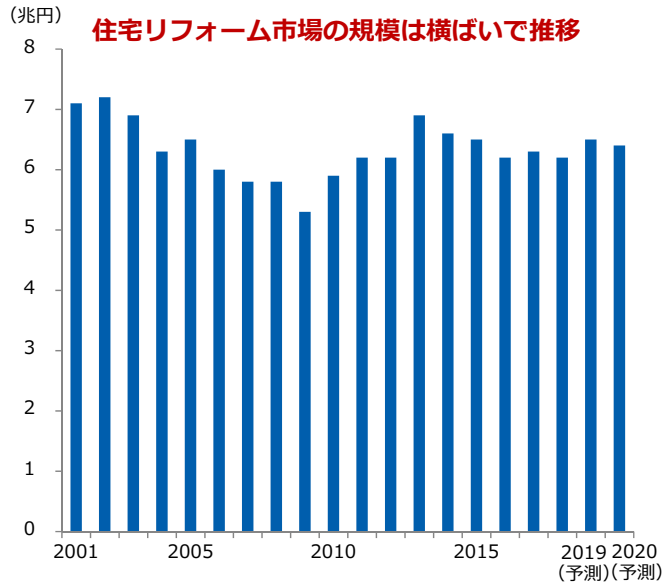
建築時期別 居住世帯のある住宅数

1990年以前に建築された住宅が
46% (2,385万戸) を占める



出典：総務省「平成25年住宅・土地統計調査」より

住宅リフォーム市場の市場規模予測



出典：国土交通省「建築着工統計調査」、総務省「家計調査年報」、総務省「住民基本台帳」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計（全国推計）」をもとに矢野経済研究所推計（2019年7月8日推計）

COPYRIGHT © SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

41

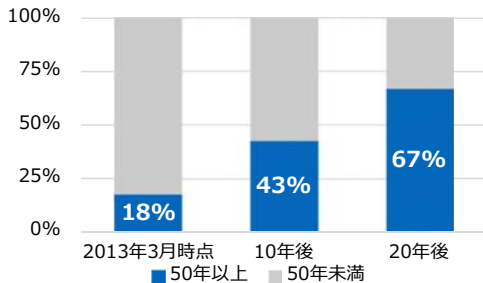
IV-4-③. 事業環境 (2)

2014年策定の国土交通省インフラ長寿命化計画により

インフラの戦略的な維持管理・更新等が推進されている

建設後50年以上経過する社会資本の割合

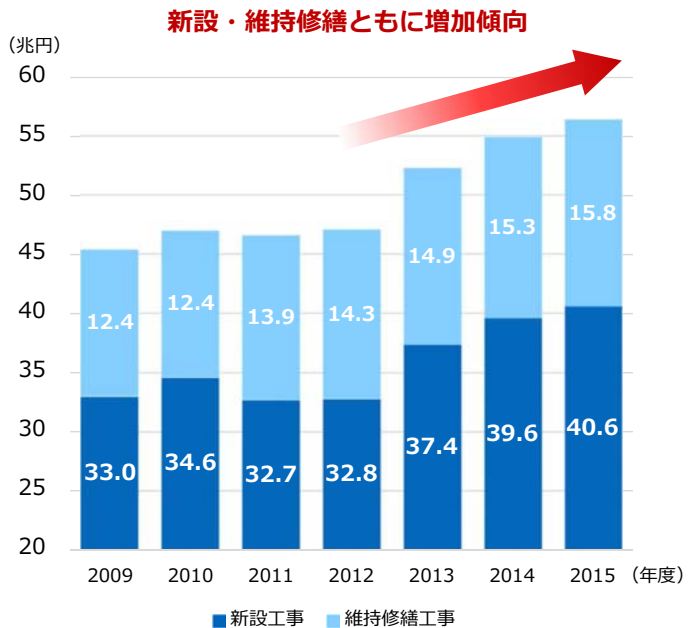
道路橋 [約40万橋* (橋長2m以上の橋約70万橋のうち)]
2033年には約27万橋が建設後50年以上経過に



*建設年度不明橋梁の約30万橋については、割合の算出にあたり除いている
出典：一般社団法人日本建設業連合会「建設業ハンドブック2017」より



建設投資：新設工事と維持修繕工事の推移



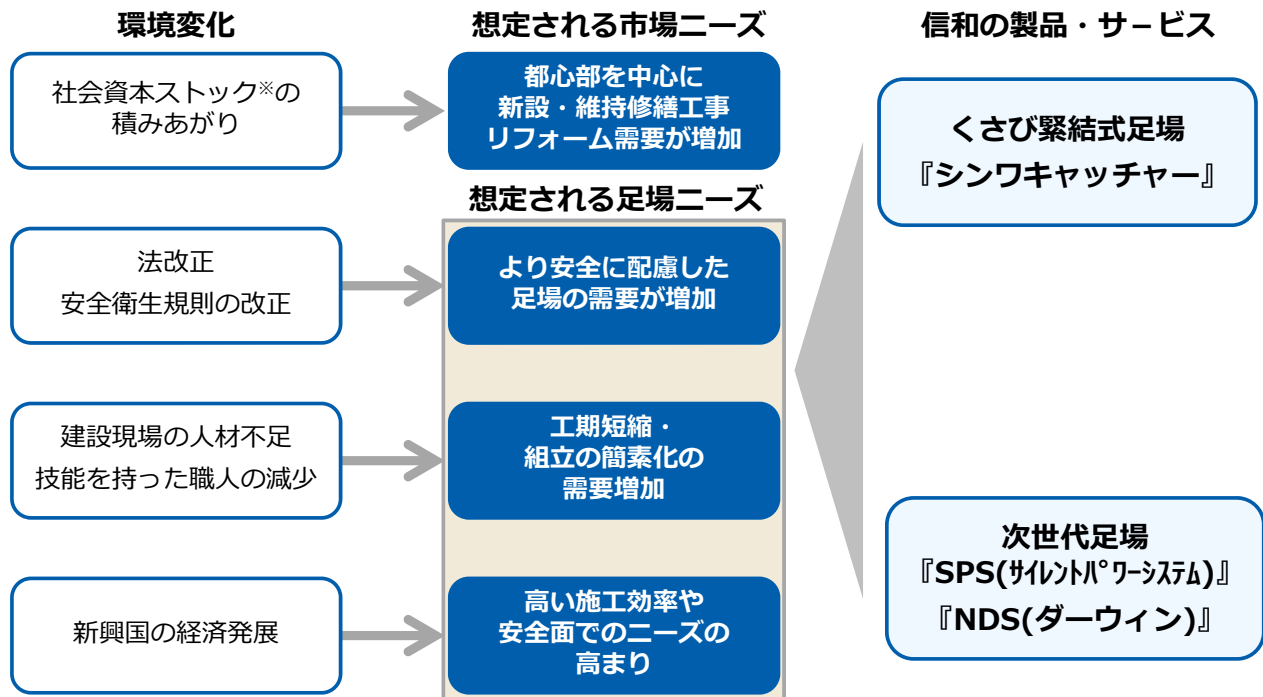
出典：一般社団法人日本建設業連合会「建設業ハンドブック2017」より

COPYRIGHT © SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

42

IV-4-④. 足場を取り巻く環境と今後のニーズ

リフォーム需要、安全意識の高まり、技能者不足、新興国需要は追い風環境



※道路、港湾、水道、公園、通信、空港、ダムなど、国や自治体などの公的機関によって形成されてきた社会資本の量

COPYRIGHT© SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

43

IV-4-⑤. 次世代足場の拡販

『桝組み足場』から『次世代足場』への切り替えを推進

次世代足場とは？

	次世代足場	桝組み足場
工期	短	長
施工効率	高	低
騒音	少	少
保管・搬送効率	高	中

桝組み足場から次世代足場へ
切り替え需要に応える

桝組み足場市場を取り込む

「SPS (サイレントパワーシステム)」



大手施工会社を
中心に
販売対象を全国に拡大

「NDS (ダーウィン)」



ND system

国内最大手の
仮設リース会社と
連携し販売

COPYRIGHT© SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

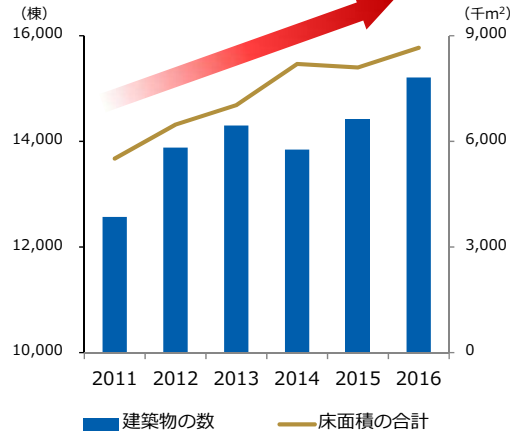
44

IV-4-⑥. 物流機器部門の拡大

堅調に推移する物流・倉庫関連に今後も注力

物流・倉庫関連

倉庫建設着工棟数及び床面積



出典：国土交通省「建築着工統計調査報告」

高い技術力が認められ優良企業との
豊富な取引実績を誇る



自動倉庫用パレット
大規模倉庫用ラック

物流先進企業との直接取引を通じて
技術・ノウハウを蓄積

さらなる取引深化・他社への横展開を推進

COPYRIGHT© SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

45

IV-4-⑦. 物流機器部門の拡大

幅広い業種に展開し更なる成長を目指す

その他分野への拡大



COPYRIGHT© SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

46

IV-4-⑧. 海外展開 ～建設マーケットの現況～

旺盛な建設需要



仮設資材のサプライヤーは零細企業が大半



**中国～東南アジアにおける
ビジネスチャンスは拡大傾向**

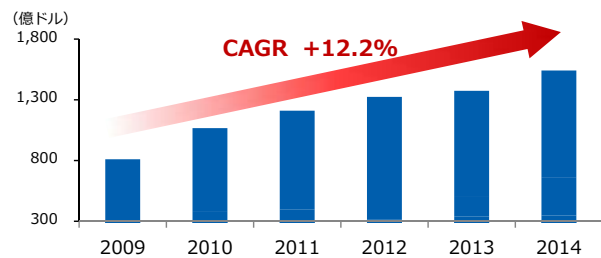
建設現場での安全基準の高まり



鋼製足場へ



ASEAN名目建設投資の推移



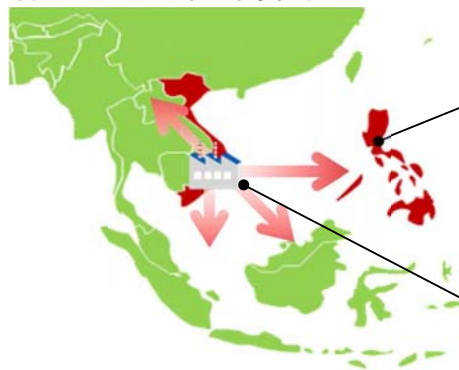
COPYRIGHT © SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

47

IV-4-⑨. 海外展開 ～具体的な施策～

ベトナムを拠点にして周辺国へ展開予定

東南アジアでの現状の取り組み



フィリピン



- ・ 2017年6月にオフィス設立
- ・ 現地のエレベーター据え付け工事
トップシェア企業への販売実績

ベトナム



- ・ 2017年10月に工場を立ち上げ
- ・ 日本基準のくさび緊結式足場の製造開始

信和の強み

施工性・耐久性・安全性に優れた製品

ベトナム工場による低コスト・
短リードタイムでの供給体制

顧客ニーズに応える
幅広い製品ラインナップ

**販売・レンタル事業の
拡大に向けて体制を強化**

COPYRIGHT © SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

48

IV-4-⑩. 海外展開 ～フィリピンでの導入事例～

日本基準の当社の足場『キャッチャー』を導入し、安全性と施工性を飛躍的に向上

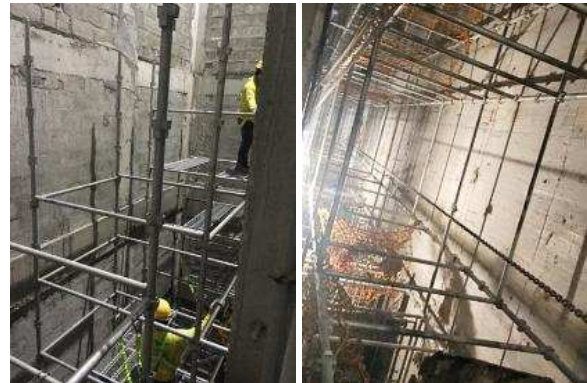
施工前

連結部分が不安定で、極めて危険な現場



信和製品での施工後

整理された安心・安全な現場



施工効率が悪い

製品寿命が短い

危険

コスト削減効果

施工効率が高い

製品寿命が長い

安心・安全

COPYRIGHT© SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

49

IV-4-⑪. 配当政策

当社グループでは、株主の皆様に対する利益還元を
経営上重要な課題の1つとして位置付けております

配当について

基本方針

当社は、将来における安定的な企業成長と経営環境の変化に対応するために必要な内部留保資金を確保しつつ、経営成績に応じた利益還元を行うことを基本方針とし

**連結配当性向
40%以上**

を目標に実施してまいります。

配当回数と決定機関

当社の剰余金の配当は年1回の期末配当を基本方針としており、配当の決定機関は取締役会であります。

内部留保資金の使途

内部留保資金につきましては、財務体質の強化を図るとともに、一層の事業拡大を目指すための設備投資や人材育成など、有効な投資資金として活用し、企業価値の向上に努める考えであります。

人材育成

設備投資

財務基盤強化

企業価値の向上

COPYRIGHT© SHINWA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

50

本資料に記載されている計画や見通し、戦略などは本資料作成時点において取得可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらにはリスクや不確実性が内在しております。かかるリスク及び不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想とは異なる結果となる可能性があります。

本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

《お問い合わせ先》

信和株式会社：岐阜県海津市平田町仏師川30-7
部署：経営企画部
担当：丹羽・青木
TEL：0584-66-4436
e-mail：ir@shinwa-jp.com